

新型コロナウイルス感染症 対策，対応，対処マニュアル

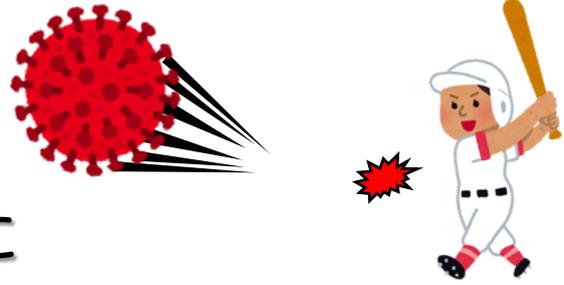
第4版

※本マニュアルは2022年7月13日現在の情報を基に作成されており、
状況変化に応じて随時更新を行います。



全日本大学ソフトボール連盟

Japan College Softball Federation



はじめに

感染リスク、感染拡大リスクを最小限に抑えるため、全日本大学ソフトボール連盟（以下：本連盟）は、独自のガイドラインを以下の目的のもとに策定しました。本マニュアルはそのガイドラインを簡素化したものです。

目的

「大会」の実施

全日本大学選手権大会（それに準じる大会）

本マニュアルは、左記の目的達成に向け、以下の2点の内容を提示しています。

- ① 感染リスク、感染拡大リスクを下げるために関係者が遵守すべき基準
- ② 関係者に感染者が出た場合のチームおよび主催者としての適切な対処方法

(注)関係者とは選手、チームスタッフ、大会スタッフ、観客など試合に関わるすべての人々を指す

レベル3
制限付き「大会」開催

レベル2
「大会」実施時のチームの移動・宿泊

レベル1
組織内外における情報開示と共有

強制力有り

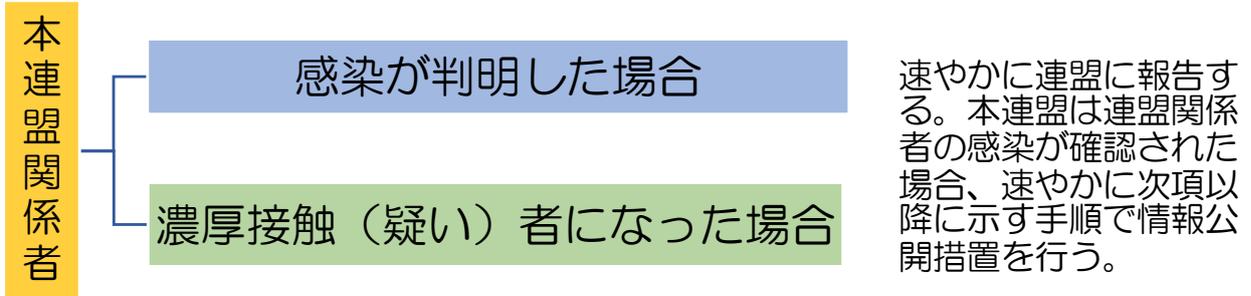
レベル2、3については、「大会」参加に必須の項目であり、さらに「大会」を開催するために遵守しなければならない内容が定められています。また報告義務も定めていますので、適切に対処してください。

関係者は第一に政府の要請や所属地域、所属大学の方針に従い活動形態を考案した上で本ガイドラインの内容を理解し、十分に実践するようお願いいたします。

レベル1：組織内外における情報開示と共有

新型コロナウイルスへの感染が判明した場合、もしくは感染者との濃厚接触が疑われる場合、地域の行政機関・保健所の指示に従い、情報の公開を求められる（感染症法）。

◆ 本連盟への情報開示



本連盟が行う情報公開における留意点

1. 個人名は原則非公開とする。
2. 感染の疑い（PCR検査の受診のみなど）では公表しない。
3. 所属大学と連携をする。
4. 家族や知人も含めたプライバシー保護に留意する。

レベル2：「大会」実施時のチームの移動・宿泊

◆ 移動について

1. バス等を利用する際には、運行会社の指針やガイドラインを遵守し移動する。自家用車で移動する際は、座席間の余裕を持つなどして感染拡大を予防する方法に最善を尽くす。乗車中は大声での会話や対面する近距離での会話は可能な限り避け、車内の換気を定期的にかつ十分に行う。
2. 会場地に到着した後は試合（練習）会場と宿舍間の移動以外は極力控える。
3. 移動中における感染防止策（消毒液、手洗いの徹底、マスク着用など）を講ずる。



◆ 宿泊について

1. 室内の十分な換気をこまめに行うとともに、ソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つように心がける。
2. 食事等（補食を含む）は可能な限り宿舍内で、少人数で摂る。
3. 敗戦により大会参加が終了した当日を含め、食事会や慰労会、懇親会など感染拡大を助長するような活動は厳禁とする。
4. 宿泊先の遵守事項やガイドラインに従う。
5. 試合・練習のための移動以外は宿舍からの外出を極力控え、責任者は常に選手の動向を把握する。



2.観客について

観客の動員については、使用する会場を管轄する組織、個人と事前の入念に打ち合わせのもとで方向性を決定します。



3.会場について

1. 会場内の関係者はマスクの着用を徹底する。選手は気温・湿度やベンチの状況に応じてマスクの着脱を適切に判断する。
2. 練習会場は他のチーム同士が接触しないよう明確に選手及び指導者が留意する。
3. 試合終了後は、迅速にベンチを空ける。担当者が消毒作業を終了次第、次チームがベンチ入りする。またその際、選手間の接触がないよう選手及び指導者が留意する。
4. 会場内は全て禁煙とし、唾を吐いたりうがいをしたりすることは極力行わない。
5. 会場内の各所に消毒液を設置し、入退場の際に手指の消毒を推奨する。
6. 鼻水、唾液などが付いたゴミを回収する人は、必ずマスクや手袋を装着し、そのゴミをビニール袋に入れて密閉して縛る。脱着した後は、必ず手指の消毒を行う。

4.試合前後の挨拶

メンバーはベンチ前に整列し、各自1mの間隔（ソーシャルディスタンス）を空けて審判の号令のもと挨拶を行う。試合後も同様とする。



5.試合中の選手、監督、コーチ

1. ベンチ内では、可能な限りソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つように配慮する。
2. 打ち合わせ（タイム）の際や審判に交代を申し出る際、または抗議する際は、常にソーシャルディスタンス（推奨2m、最低1m）を保つよう配慮する。
3. ベンチ内の飲水用コップ、タオル、ロジンバック、メガホン等は共用しない。
4. ベンチ入りメンバー以外についても上記の内容に準じた行動とする。

6.症状のある者の管理

1. 「大会」参加当日の体調不良者は、来場を禁止する。また体調不良者が生じた場合は、監督者もしくは部長が必ず大会責任者に申し出なければならない。
2. 新型コロナウイルス感染者やその疑いがある者が生じた場合、保健所に報告し対応を仰ぐ。

7.その他

1. 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症の症状が出た場合は、速やかに大学連盟に報告する。大学連盟は、必要に応じて対応する。

本マニュアルの挿絵（キャラクター等）は「みふねたかし」氏からご提供いただいております。なお著作権は同氏にあり、この資料からの無断転用はおやめください。

挿絵ご希望の方は「かわいいうフリー素材集 いらすとや」

HP <https://www.irasutoya.com>